

プロポーザル審査要領

1. 一次審査（書類審査）70点

提出された「参加申込書」「見積書」等から下記の項目を事務局で審査を行う。

審査項目

（1）受託実績【20点】

- ・十分な受託実績があるか。

（2）システム内容【50点】

- ・仕様書を満たした内容か。
- ・教員の負担軽減に期待できるか。
- ・操作性が容易であるか。

2. 二次審査（プレゼンテーション審査）100点

提出された参加申込書、提案書、見積書等に加え、個別対面によるプレゼンテーションにて審査委員会による審査を行う。

審査項目

（1）システム内容【50点】

- ・目的を理解したうえで、明確なコンセプトを持っているか。
- ・教員の採点の効率化や負担軽減に期待できるか。
- ・採点にとどまらず、傾向や分析が期待できるか。
- ・操作性が容易であるか。

（2）セキュリティ運用【20点】

- ・情報漏洩や改ざんの防止、個人情報の管理に関して必要なセキュリティ対策とられているか。
- ・データのバックアップ体制が適切にとられているか。

（3）システム運用【20点】

- ・緊急時等保守体制が十分に整っているか。
- ・マニュアル作成など職員へのバックアップは十分か。

（4）総合的な評価【10点】

- ・その他提案内容やプレゼンテーションの内容を踏まえ、総合的に評価する。